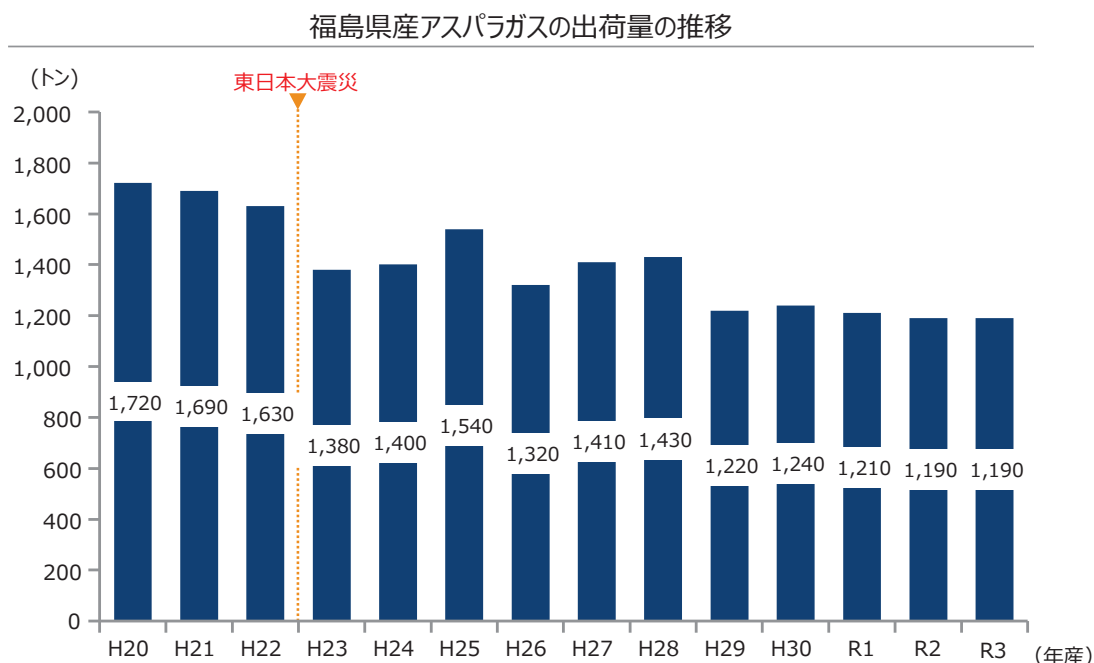


福島県産アスパラガスの出荷量の推移

福島県産アスパラガスの出荷量は、震災直後に減少し、平成29年産以降はほぼ横ばいの傾向であり、現在も震災前の水準に回復していない。

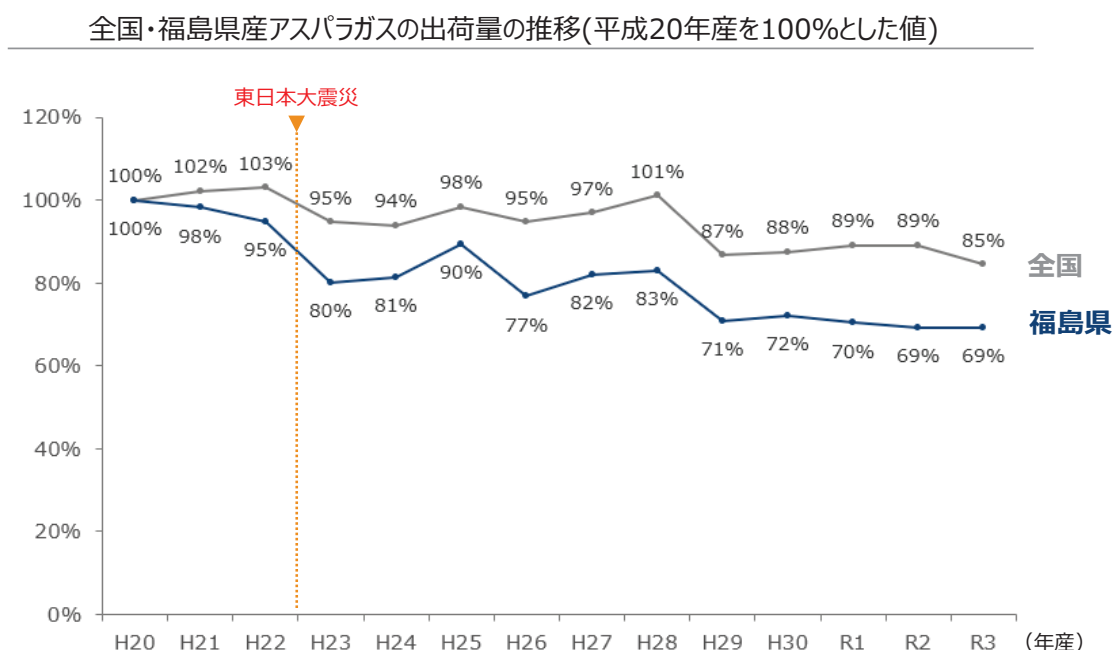


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

409

全国・福島県産アスパラガスの出荷量の推移

全国のアスパラガスの出荷量は、近年は平成20年産より1割以上減少して推移している。福島県産アスパラガスは、震災直後に減少し、平成28年産までは平成20年産の80%前後で推移していた。令和3年産は、平成20年産の69%の出荷量であった。

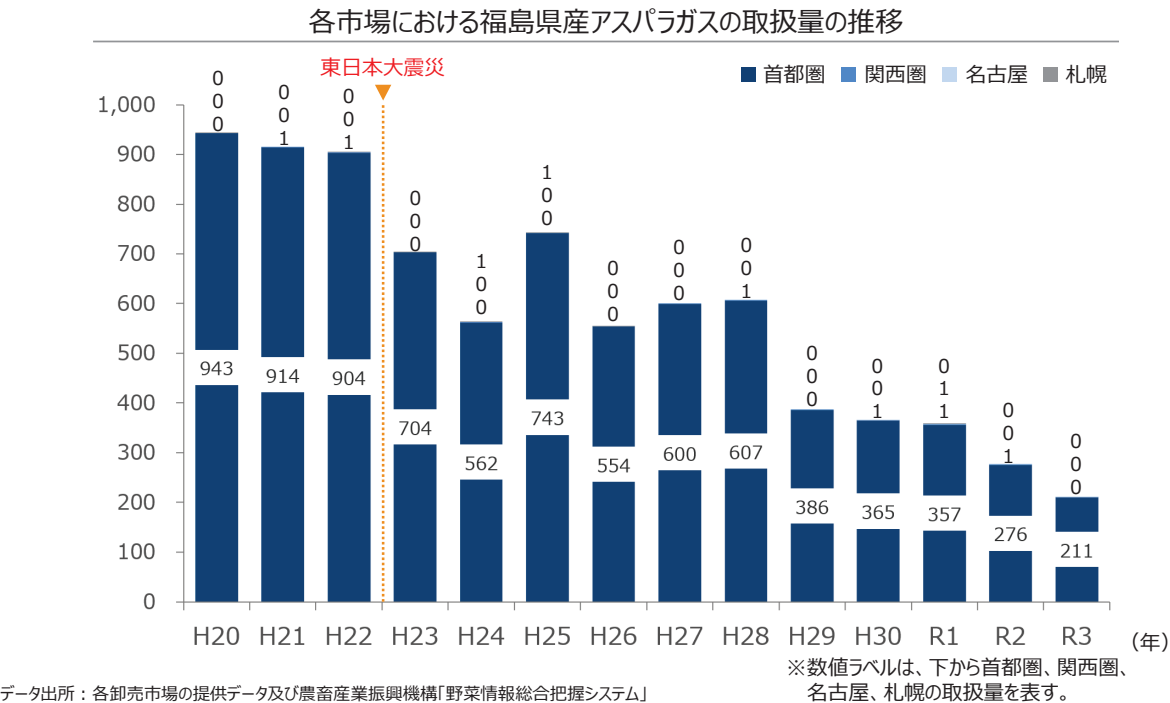


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

410

各市場における福島県産アスパラガスの取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産アスパラガスは、ほとんどが首都圏で取り扱われており、関西圏や他地域での取扱いは極めて少量である。震災以降、首都圏における市場での取扱量には波があり、平成29年以降は震災前の半分以下となっている。



各市場におけるアスパラガスの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場及び横浜市中心卸売市場では、4月から9月にかけて福島県産アスパラガスの取扱いがあるものの、いずれの月もシェアは3位以下であった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	7%	7%	2%	5%	6%	4%	0%	0%	0%	160
メキシコ	74%	64%	38%	27%	16%	5%	1%	0%	7%	40%	80%	93%	1,218
栃木	1%	4%	7%	28%	20%	10%	23%	30%	22%	6%	1%	0%	757
佐賀	2%	13%	18%	6%	9%	26%	26%	18%	15%	7%	0%	0%	692
長崎	0%	5%	22%	11%	4%	13%	18%	16%	13%	8%	0%	0%	555
福岡	0%	8%	5%	2%	3%	9%	7%	4%	5%	1%	0%	0%	220
総量	102	366	607	521	501	502	624	566	332	239	220	143	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	7%	12%	4%	7%	9%	8%	2%	0%	0%	51
メキシコ	88%	76%	47%	31%	13%	9%	1%	0%	5%	56%	93%	94%	287
佐賀	2%	17%	21%	6%	9%	32%	27%	16%	17%	12%	0%	0%	151
熊本	0%	2%	21%	30%	7%	10%	18%	19%	17%	2%	0%	0%	138
栃木	0%	0%	0%	16%	15%	9%	19%	20%	16%	5%	0%	0%	104
秋田	5%	1%	0%	2%	23%	11%	9%	17%	14%	1%	0%	2%	80
総量	18	59	126	123	101	83	119	122	73	48	48	34	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

各市場におけるアスパラガスの産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場年間では、年間を通して、福島県産アスパラガスの取扱いは見られなかった。京都市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産アスパラガスの取扱いはほとんど見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位～3位の順に ■ ■ ■ で色付け													
大阪市中央卸売市場													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
長崎	0%	12%	40%	25%	12%	35%	45%	44%	37%	19%	0%	0%	152
メキシコ	93%	50%	18%	22%	17%	12%	2%	1%	10%	52%	99%	96%	112
福岡	4%	35%	22%	8%	18%	31%	27%	26%	30%	18%	1%	0%	111
広島	0%	0%	0%	14%	11%	2%	10%	13%	13%	2%	0%	0%	34
熊本	0%	1%	11%	9%	5%	6%	5%	5%	2%	2%	0%	0%	27
総量	10	30	70	48	51	68	85	58	30	22	18	13	

京都市中央卸売市場													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
福岡	1%	24%	39%	32%	21%	33%	34%	36%	35%	33%	0%	0%	112
佐賀	4%	28%	19%	15%	18%	35%	32%	26%	24%	30%	0%	0%	87
長崎	0%	0%	22%	10%	3%	8%	11%	12%	10%	6%	0%	0%	37
愛媛	0%	10%	10%	8%	7%	7%	7%	10%	9%	4%	0%	0%	28
メキシコ	85%	32%	4%	7%	4%	0%	0%	0%	0%	19%	100%	96%	27
総量	4	17	56	35	29	45	71	50	23	12	6	5	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるアスパラガスの産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場及び札幌市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産アスパラガスの取扱いは見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

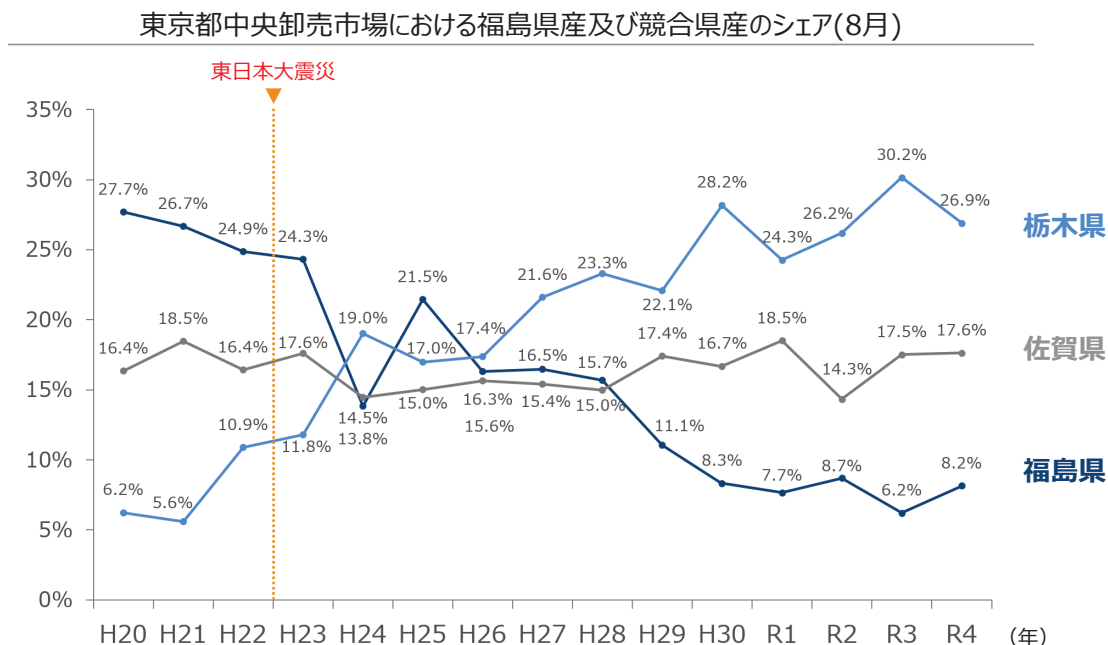
各月で市場シェア1位～3位の順に ■ ■ ■ で色付け													
名古屋市中央卸売市場													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
長野	1%	1%	12%	46%	49%	25%	36%	48%	50%	18%	0%	0%	257
熊本	0%	14%	40%	20%	20%	44%	42%	36%	30%	11%	0%	0%	240
メキシコ	91%	73%	24%	15%	11%	3%	0%	0%	2%	45%	96%	98%	165
佐賀	1%	4%	10%	6%	4%	10%	9%	6%	6%	5%	0%	0%	54
愛知	0%	3%	7%	4%	4%	5%	5%	4%	5%	5%	0%	0%	35
総量	15	49	99	93	82	92	135	111	57	36	28	21	

札幌市中央卸売市場													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
北海道	33%	8%	16%	78%	96%	99%	87%	96%	46%	0%	0%	16%	417
メキシコ	58%	85%	63%	18%	3%	1%	0%	0%	29%	77%	95%	82%	126
熊本	0%	1%	6%	0%	0%	0%	3%	3%	11%	6%	0%	0%	8
佐賀	0%	2%	4%	0%	0%	0%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	5
総量	7	31	55	114	134	94	52	41	13	11	15	10	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

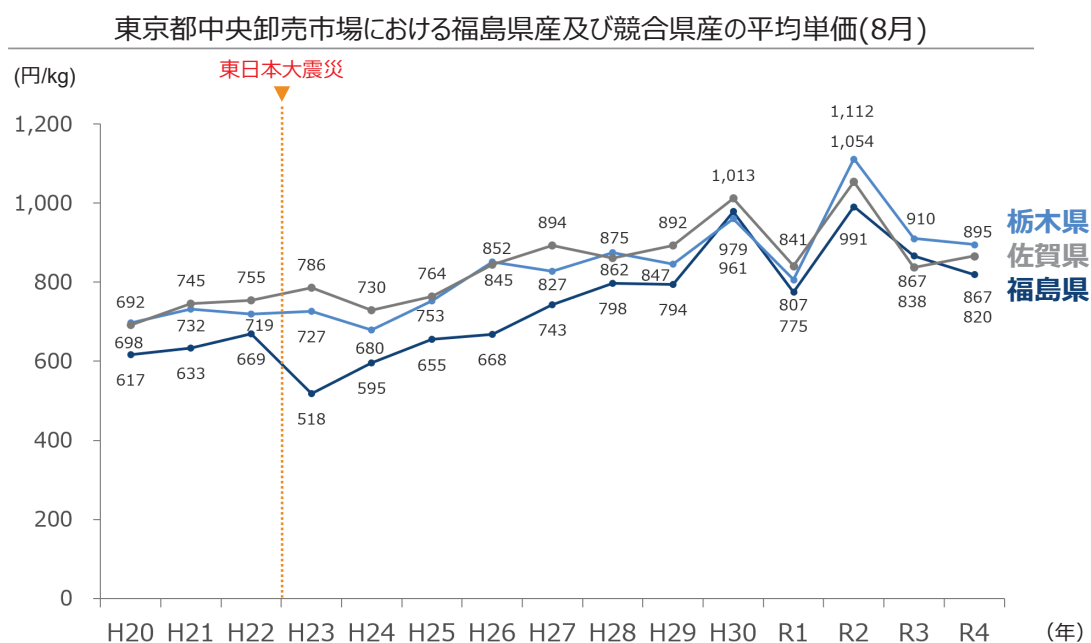
東京都中央卸売市場の8月の福島県産アスパラガスは、震災以降、徐々にシェアが縮小しており、平成29年以降は佐賀県産を下回るようになった。



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

415

東京都中央卸売市場の8月の福島県産アスパラガスの平均単価は、震災前から概ね継続して上昇しており、栃木県産・佐賀県産の価格に近い水準となっている。



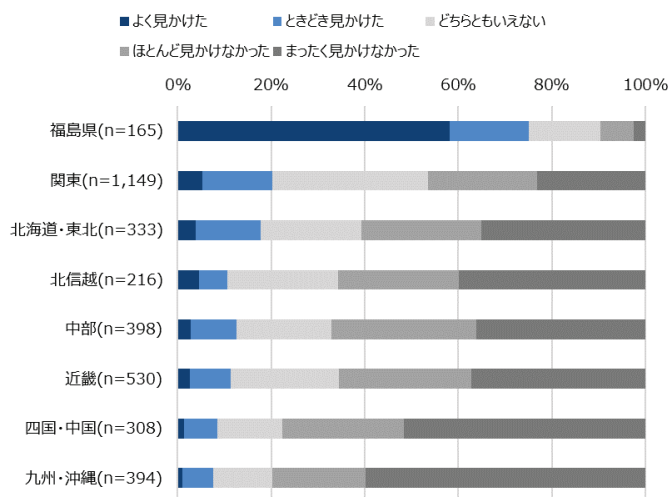
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

416

福島県産アスパラガスを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

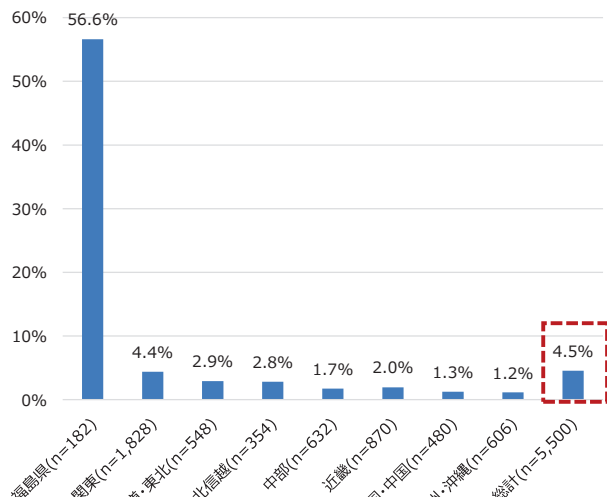
福島県産アスパラガスをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では10%に満たない。福島県産アスパラガスを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では4.5%であった。

福島県産アスパラガスを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産アスパラガスを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産アスパラガスの購買経験率



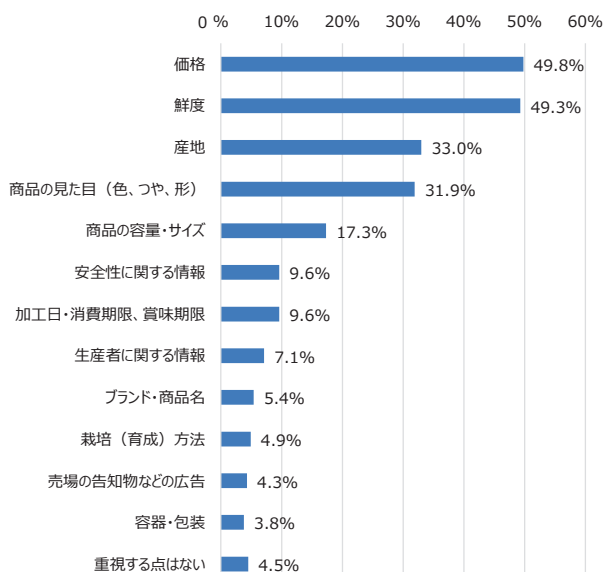
※購買経験率=1度でも購買したことがある人数/回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていた場合は購買経験なしとなる。

417

アスパラガス購買時の重視点と、購買者の評価（消費者アンケート）

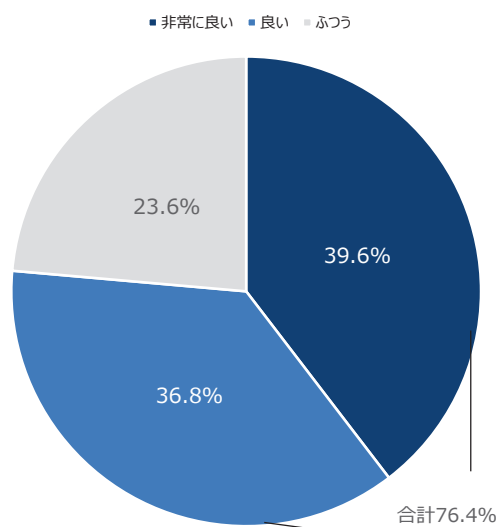
福島県産に限らず、アスパラガス購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産アスパラガスの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が76.4%であった。

アスパラガス購買時の重視点 (n=2,792、複数回答)



※アスパラガス購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上アスパラガスを購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産アスパラガス購買者の評価 (n=250)

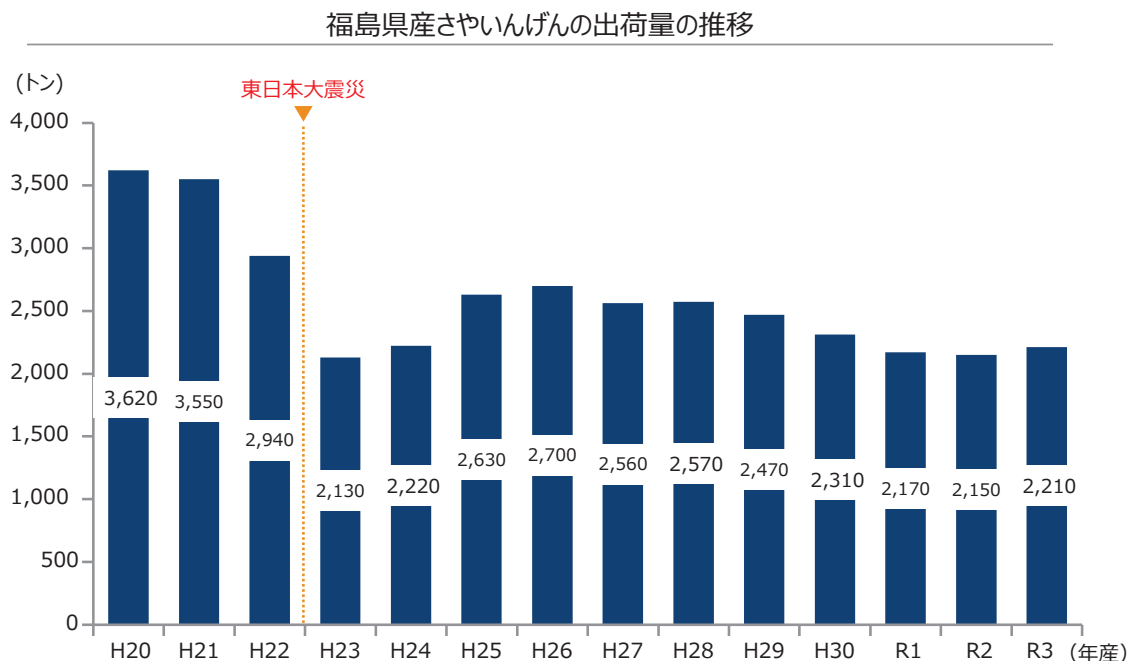


※福島県産アスパラガスを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

418

福島県産さやいんげんの出荷量の推移

福島県産さやいんげんは、震災後出荷量が減少した後に回復したが、平成28年産以降は令和2年産まで減少傾向にあった。

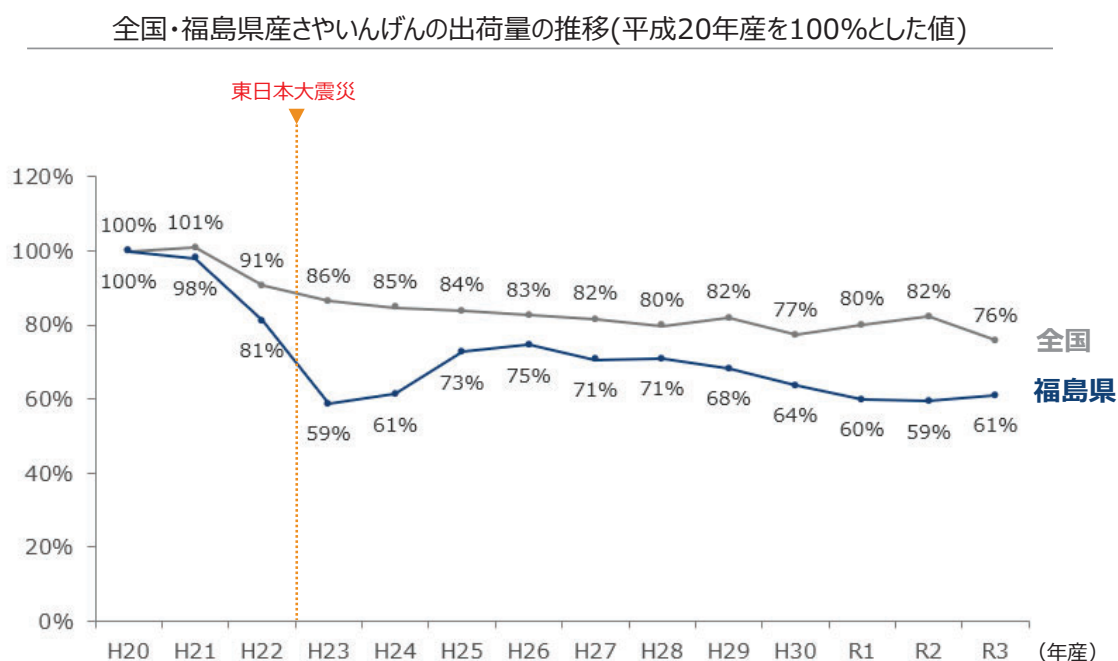


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

419

全国・福島県産さやいんげんの出荷量の推移

全国のさやいんげんの出荷量は緩やかに減少し、近年は平成20年産の80%程度で推移している。一方、福島県産さやいんげんは震災直後に出荷量が急減した後にやや回復したが、平成27年産以降緩やかに減少し、近年は60%前後で推移している。

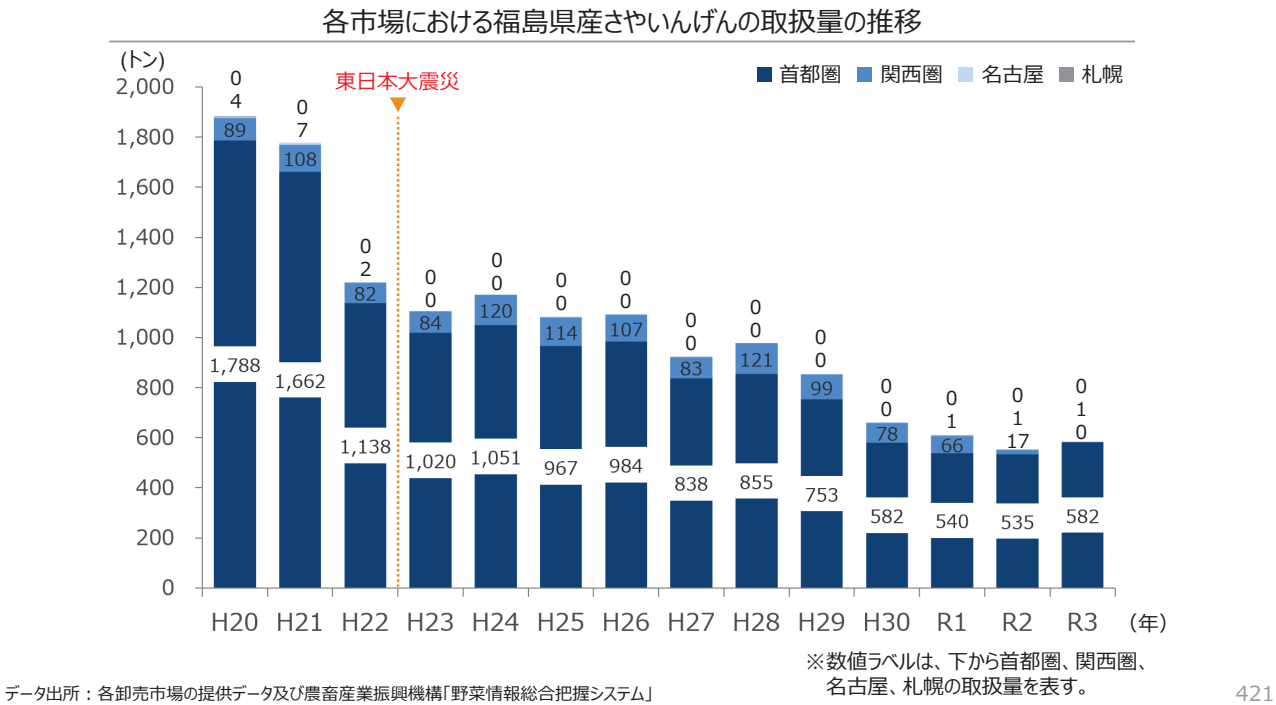


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

420

各市場における福島県産さやいんげんの取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産さやいんげんは、主に首都圏で取り扱われているが、その取扱量は震災前から徐々に減少している。



各市場におけるさやいんげんの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場、横浜市中央卸売市場のいずれにおいても、7月～10月に福島県産さやいんげんのシェアが1位であった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

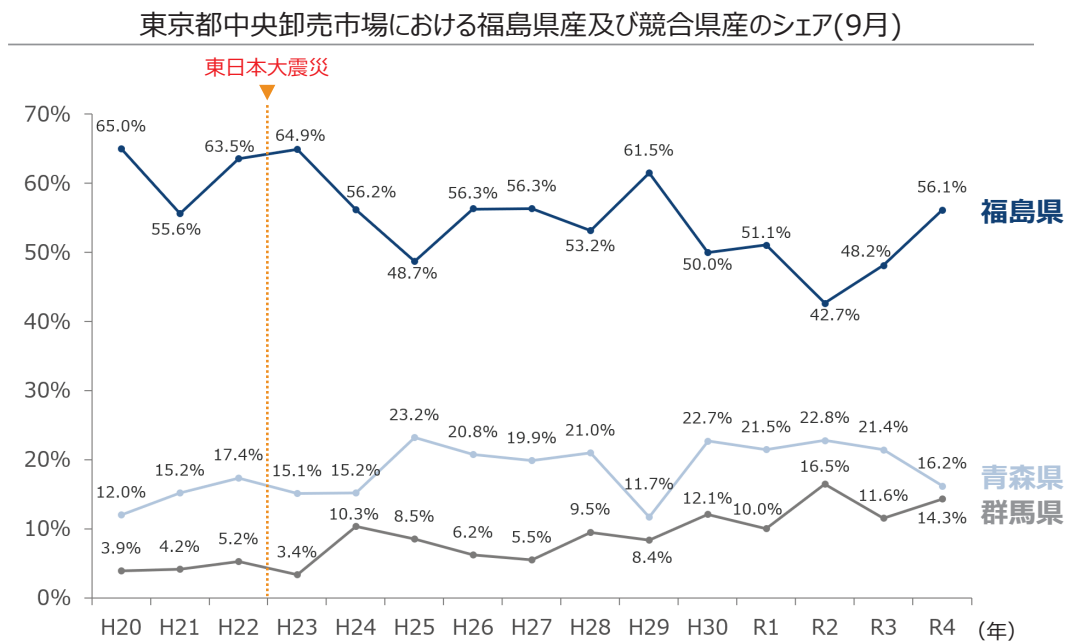
各月で市場シェア1位～3位の順に色付け

東京都中央卸売市場													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	3%	3%	3%	5%	5%	10%	50%	50%	48%	26%	4%	4%	468
沖縄	72%	74%	74%	59%	9%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	58%	683
千葉	0%	0%	1%	12%	40%	33%	4%	1%	0%	7%	10%	1%	256
鹿児島	10%	3%	6%	15%	21%	4%	0%	0%	0%	8%	33%	22%	245
茨城	0%	0%	0%	1%	9%	33%	20%	3%	5%	19%	5%	1%	238
総量	148	156	245	217	232	261	341	159	178	199	171	208	

横浜市中央卸売市場													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	1%	10%	56%	64%	70%	39%	3%	0%	115
沖縄	82%	78%	91%	78%	11%	0%	1%	2%	0%	0%	9%	66%	199
鹿児島	4%	3%	3%	12%	38%	10%	1%	0%	0%	9%	39%	25%	68
茨城	0%	0%	0%	1%	8%	48%	23%	2%	0%	10%	5%	0%	59
千葉	0%	0%	1%	9%	32%	14%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	29
総量	37	35	57	54	45	61	79	28	39	44	44	56	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

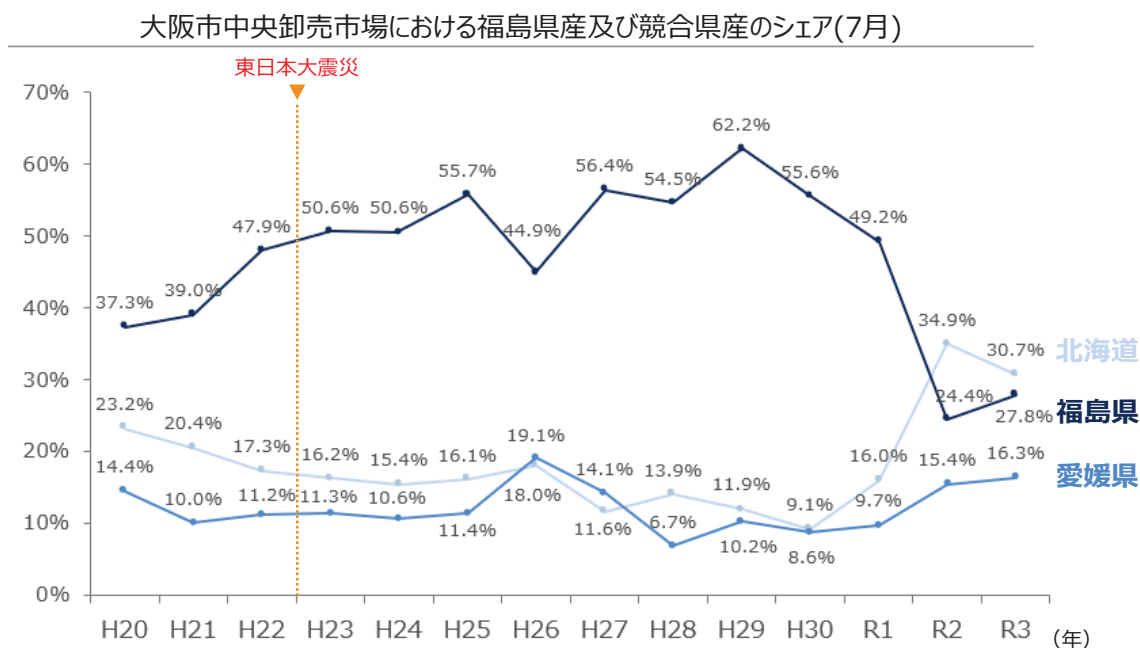
東京都中央卸売市場の9月の福島県産さやいんげんは、震災前からシェアが圧倒的に高く、震災後に低下したものの、高いシェアを維持している。



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

425

大阪市中央卸売市場の7月の福島県産さやいんげんは、平成23年から令和元年にかけて50%前後の高いシェアを有していた。令和2年は大幅に減少し、令和3年は微増したが、北海道産を下回った。



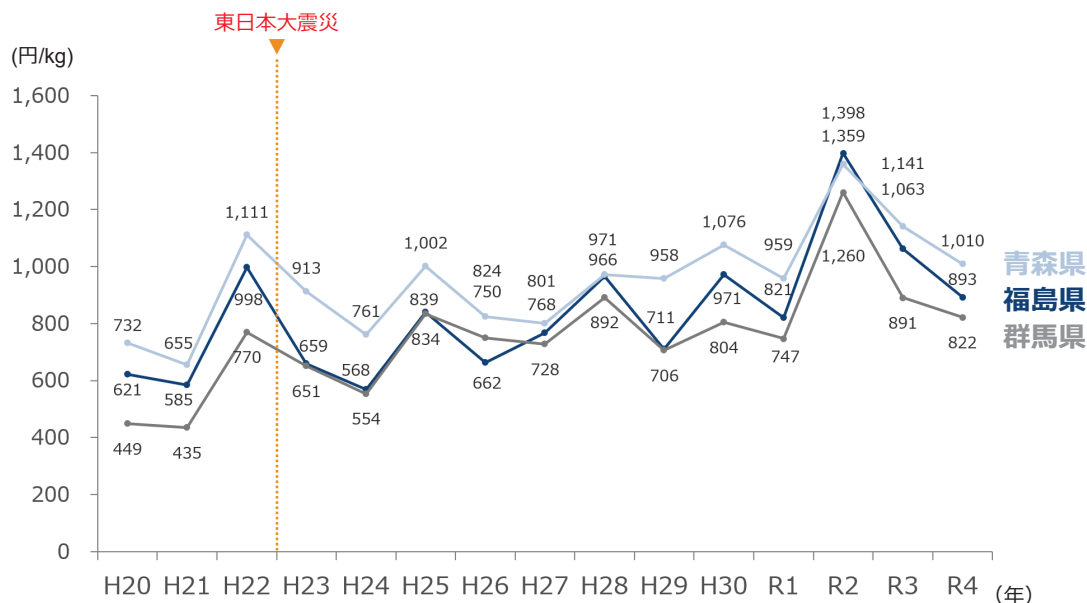
データ出所：大阪市中央卸売市場からの提供データ

426

東京都中央卸売市場における福島県産さやいんげんの単価の推移

東京都中央卸売市場の9月の福島県産さやいんげんの平均単価は、平成23年に大きく下落して以降は、変動しつつも令和2年は震災以降で最も高い水準となった。令和3年以降は各県とも前年より下落している。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(9月)



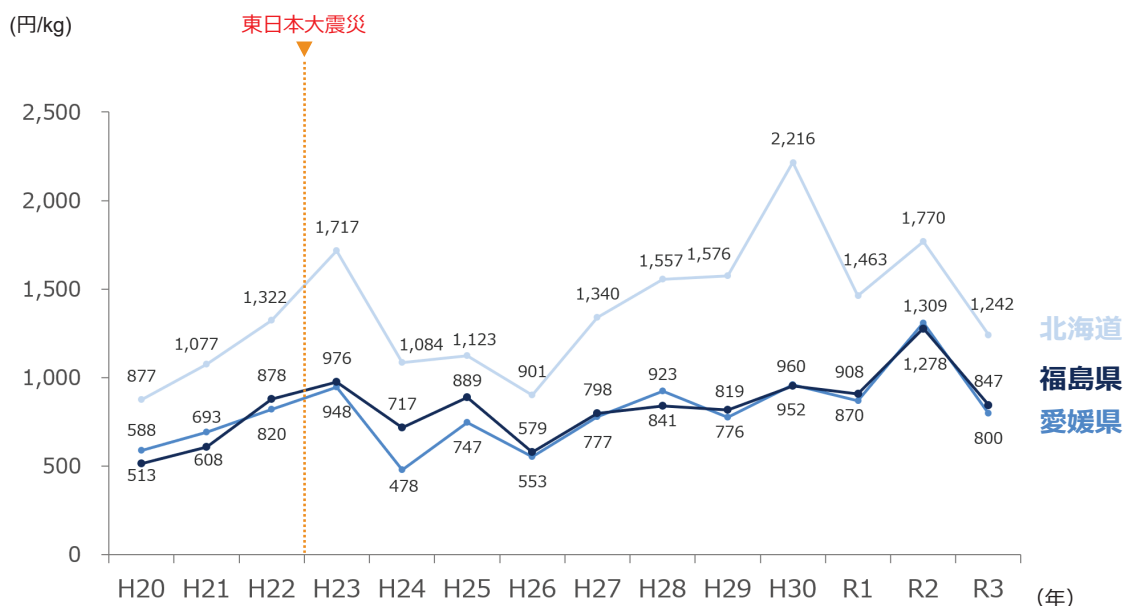
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

427

大阪市中央卸売市場における福島県産さやいんげんの単価の推移

大阪市中央卸売市場の7月の福島県産さやいんげんの平均単価は、震災前の平成20年から北海道産よりも安価な状態が続いている。平成26年以降は愛媛県産とほぼ同じ単価で推移している。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(7月)



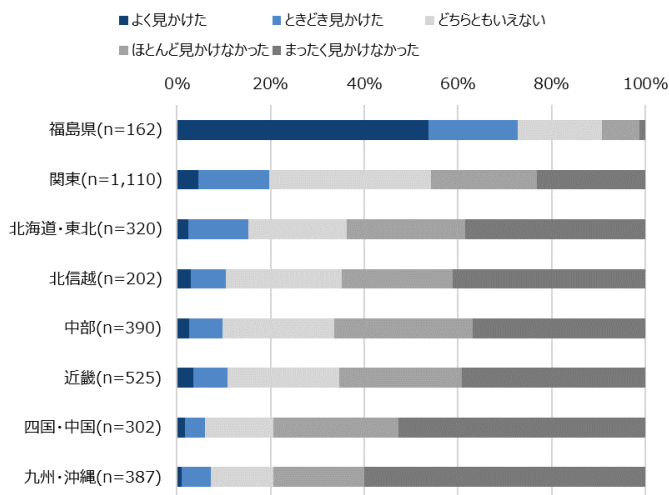
データ出所：大阪市中央卸売市場からの提供データ

428

福島県産さやいんげんを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

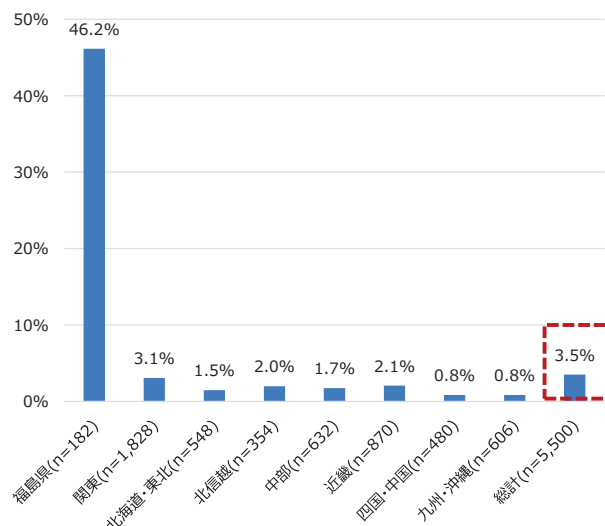
福島県産さやいんげんをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では5%に満たない。福島県産さやいんげんを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では3.5%であった。

福島県産さやいんげんを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産さやいんげんを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産さやいんげんの購買経験率



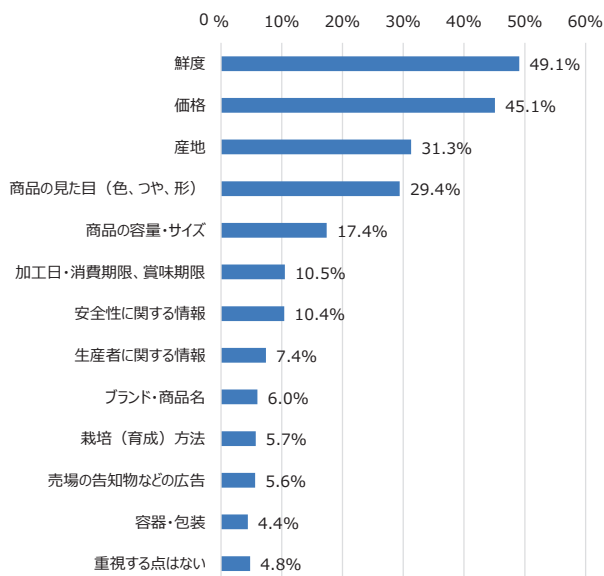
※購買経験率=1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

429

さやいんげん購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

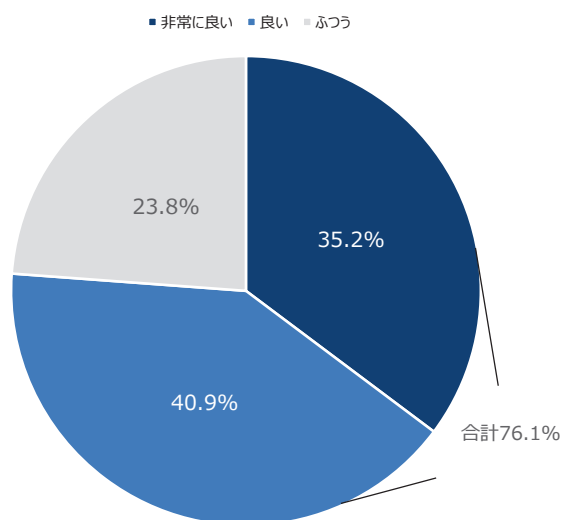
福島県産に限らず、さやいんげん購買時の重視点を尋ねたところ、「鮮度」と「価格」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産さやいんげんの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が76.1%であった。

さやいんげん購買時の重視点（n=1,961、複数回答）



※さやいんげん購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上さやいんげんを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産さやいんげん購買者の評価（n=193）



※福島県産さやいんげんを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

430